

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	リサイクル部品の活用の推進	担当部局庁	自動車局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成25年～	担当課室	整備課	課長 島 雅之			
会計区分	一般会計	施策名	14 公共交通の安全確保・鉄道の安全性向上、ハイジャック・航空機テロ防止を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	自動車のリサイクル部品(エンジン、ミッション、ターボチャージャー等)の利用に際しては、自動車ユーザー、自動車整備事業者、損害保険会社、部品会社など複数の関係者が介在し、「自動車ユーザーの認知度が低い」、「需要と供給のミスマッチ」、「リサイクル部品の品質に対する信頼性の懸念」等の関係から利用が進んでいない状況である。また、リサイクル部品の活用は循環型社会の確立にも資するものであることから、品質の良いリサイクル部品の活用の推進を行うとともに、リサイクル部品が原因となる車両故障をなくすることにより自動車の安全確保及び環境保全を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	リサイクル部品の実態調査等を行い、品質保証方法のガイドライン(案)(品質の悪いリサイクル部品が流通しないようにする。)や必要な情報を自動車ユーザーへ適切に提供するためのガイドライン(案)を検討する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	-	-	-	-	10
		補正予算					
		繰越し等					
		計	-	-	-	-	10
		執行額	-	-	-	-	-
執行率(%)	-	-	-	-	-		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(27年度)
	①事業用自動車(第1当事者)の交通事故における死者数 ②事業用自動車(第1当事者)の交通事故における人身事故件数 ③事業用自動車による飲酒運転に係る道路交通法違反取締件数 ※初期値:①513人(20年)、②56,295人(20年)、③287人(20年)	成果実績		①468 ②51,510 ③207	①490 ②51,061 ③177	①447 ②49,080 ③151	①380 ②43,000 ③0
		達成度	%	①34 ②36 ③28	①17 ②39 ③38	①50 ②54 ③47	
	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
リサイクル部品の品質保証方法等のガイドラインの取りまとめ		活動実績(当初見込み)	-	-	-	-	
単当たりコスト	(円/)	算出根拠	本政策は、ガイドラインを取りまとめるというものであり、単当たりのコストを算出することにはなじまない。				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	-	0				
	職員旅費	-	0				
	委員等旅費	-	0				
	公共交通等安全対策調査費	-	9				
	計	-	10				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	国民の安全・安心を確保する観点から、自動車に使用するリサイクル部品の品質に対する信頼性が必要である。そのため公正・中立な国が品質保証に関与することにより、信頼性が確保され利用の促進を図るものであり、国が実施すべき事業。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目	—	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	—	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名 整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	品質の良いリサイクル部品の活用の推進を行うことで自動車ユーザーの選択肢を増やし、リサイクル部品が原因となる車両故障をなくすることにより自動車の安全確保及び環境保全を図るとともに、循環型社会の確立に寄与するものとする。		
予算監視・効率化チームの所見			
—	事業結果の実際の事業への活用など、効果的な施策として効果的に執行できるよう努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
—	—		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	286